

転職先の勤務体系は？
夜勤回数は？心配…。



ERの勤務について…

Q&A



気になること、正直に答えちゃいます！！



- ?** ERの看護師の人数は?? **A** 現在は18人です。正規は16人で、日勤のみのパートが2名です。
- ?** ER専属?? **A** ER専属として働いています。日中一般外来へ手伝いに行くことはありません。
- ?** 看護師以外のメンバーは? **A** 現在、MAが2名います。うち1名は看護学生さんで、バイトです。あと、救急専属クラークがいます。
- ?** 日勤の看護師の人数は?? **A** 4~5名です。平日も休日も人数は変わりません。休日は一般外来から応援が1~2人来てくれます。
- ?** 夜勤の看護師人数は?? **A** 3人でやっています。
- ?** 夜勤の他のスタッフは?? **A** 管理当直看護師1名、内科系医師1名、外科系医師1名、救急車対応医師1名、ICU医師1名、小児科医師1名、研修医3名、放射線技

師 2 名、薬剤師 1 名、検査技師 1 名でやっています。

❓ 夜勤の回数は??

🐼 A 5~6当直です。

❓ 変則勤務は??

🐼 A あります。遅番が月に1~2回あります。勤務時間は11時~19時45分です。

❓ スタッフの経験年数は?

🐼 A 平均経験年数は14.8年です。ちなみに平均年齢は37.3歳です。

❓ ぶっちゃけ仲はイイ?

🐼 A スタッフ同士、仲は良く、いい雰囲気です!看護師特有の変な派閥はありません!!個性は強めだけど、病院1活気がある部署だと思います。

❓ 男性スタッフは?

🐼 A 現在3名のナースマンが働いています!!

ER ナースの1日 (日勤)

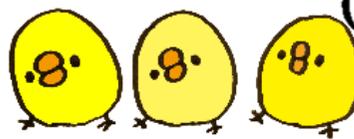
日勤のメンバー



リーダー



トリアージ



スタッフ

1人は遅番

8時過ぎ
出勤します

8時20分
夜勤者から申し送りを受けます



8時15分
ミーティングをします

8時30分から
患者看護や
資機材
チェック



11時~14
時頃
交替で昼食休憩 (1時間)

16時30分
頃から
夜勤者に申し送りをします

17時
勤務終了



時間があいたら
医師とプチ勉強会

ER ナースの 1 日 (夜勤)



リーダー



トリアージ



スタッフ

夜勤のメンバー

16時過ぎ
出勤します

16時20分
日勤者から申し送りを受けます

16時30分
患者看護
スタート

16時15分
資機材
チェック

18時～
交替で夕食
休憩(30分)

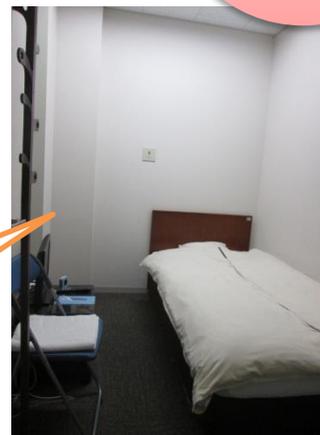
0時～
交替で仮眠
をします!

8時20分～
8時40分
日勤者に申し
送りをします

9時15分
勤務終了

8時40分～
夜勤症例の
症例検討

狭いけど、個室の
休憩室です。



JTAS の指標を
用いて
反省会・
振り返り



当院 ER の特徴

当院は 3 次の病院ですが、地域にひとつの病院のため、3 次の患者だけを受け入れているわけではなく、1 次から 3 次まですべてを担っています。また、中東遠地域全体から患者が来るため、受診人数は多く、疾患は多岐にわたります。様々な疾患を看ることが出来るのも当院の特徴です。

救急科は、中東遠が出来て、新設された科です。なので、みんなで勉強して頑張っってやっっていこうという雰囲気です。

当院 ER の係活動

当院 ER では、スタッフひとりひとりが、何らかの係に所属しています。その年によって、発足する係は変わります。そのときに ER が抱える問題で、係が変わります。

今年の係は、業務係・防災係・教育係・医療安全係・トリアージ係・感染/物品 5S 係・オリエンテーション係・広報係に分かれて活動しています。ER スタッフ内で各係主催の、勉強会やシミュレーションも盛んに行っています。

防災係・・・机上シミュレーションやSTART法の勉強会、トリアージエリア設営の勉強会など。

教育係・・・蘇生アルゴリズムや外傷シミュレーション、

VT/VF シミュレーションなど

医療安全・・・5W1Hを用いたインシデント振り返りなど。

トリアージ係・・・トリアージ検証会など。



トリアージエリア設営勉強会の様子



自分たちが活動している内容が、他スタッフにもわかるように
毎月活動内容を提示しています！！

活動報告を、年度末にしています。

ERのいいところ

- 明るくて、いい雰囲気。スタッフ同士、話しやすい！！
- 歴史が浅い科なので、中途採用の人の意見を取り入れやすい！！「悪しき習慣」みたいなものはありません。
- 経験年数が長い看護師が多いので、各々が自立して、係活動や業務の改善に取り組んでいます。各々がばらばらに取り組んでいるわけではなく、統率のとれた中で行っています。
- 医師とも仲良しです！！症例のフィードバックがすぐに受けられます。
- 定時で終わることが非常に多いです！！
- 急変対応に自信が持てるようになります！！
- 他職種の方とも仲良しです！！当直を共にするレントゲン技師や、搬送してくれる救急隊など、仲良くやっています。



トリアージの取り組み（JTAS のこと）

認定看護師が主体となって、3年前に JTAS を導入しました。それまでは、病院独自の3段階評価のトリアージ行ってきました。スタッフの考え方を、3段階から JTAS の考え方にかえるまでは、とても大変でしたが、JTAS の研修受講をしたり認定看護師からのレクチャーを受け、実現できました。

JTAS を導入することにより、我流がなくなりトリアージのバラツキがなくなりました。現在も、トリアージの標準化を目指して日々取り組んでいます。勤務後に、その日行ったトリアージを振り返り、妥当であったかどうか意見を出し合っています。また年に3回程、医師を交え検証会も行っています。



中途採用者の意見

(2017年採用)

このERは、とても働きやすいです。みんな優しいです。自分の意見を言いやすいです。

ここに来た理由は、救急を学びたかったからです。災害看護をやりたくて、救急を学ぼうと思いました。

小さい頃に、ドラマの救命病棟24時を見すぎて…。あこがれてました。

想像していた救急外来は、常に重症がいっぱい来るイメージ。実際に働いてみたら、思ったより軽症が多かったです。

毎日、常に修羅場って感じではなくて、少し安心した。

救急をやってわかった事は、季節によって増えてくる疾患が違うということ。外科病棟でしか働いたことがないので、循環器疾患や脳外科疾患が看られるか不安があったけど、日々の勉強とスタッフの皆さんのサポートがあり、なんとかやってこれました。

今年、DMAT隊員になることが決まりました。自分のやりたかったことに、近づきました。

